

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス
 コード番号 4293 URL <http://www.septeni-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 光紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 次長 (氏名) 曹 永一 TEL 03-6857-7258
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	26,779	19.2	1,293	67.9	1,380	56.8	789	7.1
25年9月期第2四半期	22,458	9.5	770	△11.0	880	△5.5	736	172.7

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 832百万円 (12.7%) 25年9月期第2四半期 738百万円 (119.9%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年9月期第2四半期	31	24	30	34
25年9月期第2四半期	29	24	28	50

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、平成25年9月期第2四半期の「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	18,070		9,058		45.6	
25年9月期	16,023		8,380		47.3	

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 8,247百万円 25年9月期 7,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
25年9月期	—	—	—	—	—	—	1,400	00	1,400	00
26年9月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26年9月期（予想）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成26年9月期の配当予想は未定です。

3. 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。平成25年9月期については当該株式分割前の株式数を基準に記載しております。

3. 平成26年9月期第3四半期（累計）の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第3四半期（累計）	40,279	18.4	1,643	50.2	1,740	42.3	1,009	10.8	39	89

(注) 通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期2Q	27,118,600株	25年9月期	27,011,200株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	1,784,600株	25年9月期	1,784,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期2Q	25,261,333株	25年9月期2Q	25,189,200株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、平成25年9月期の期末発行済株式数（普通株式）、期末自己株式数及び期中平均株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 配当予想金額に関して

平成26年9月期の配当予想に関しましては、通期の業績予想について開示が可能となった時点で配当予想額についても速やかに開示いたします。なお、配当予想の開示を行う時期としましては、平成26年9月期第3四半期決算発表の時点を見込んでおります。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成26年5月1日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下「当四半期」という。)においては、主力のネットマーケティング事業が好調に推移し大幅な増収増益を達成いたしました。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム事業は堅調に推移した一方で、新規事業開発のための先行投資を積極的に実施したことにより営業損失を計上することとなりました。これらの結果、売上高は26,779百万円(前年同期比19.2%増)、営業利益は1,293百万円(前年同期比67.9%増)、経常利益は1,380百万円(前年同期比56.8%増)、四半期純利益は789百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

報告セグメント別の業績は、次の通りであります。

① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用、SEO等)の提供をはじめ、自社サービスとしてアドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスの運営を手がけております。

当四半期においては、景況感の改善と運用型広告の需要拡大を背景に、注力分野である「モバイル」「ソーシャル」「グローバル」にフォーカスし、業容拡大と収益性向上を図りました。その結果、成長分野であるスマートフォン広告の取扱高が大きく伸ばしたほか、当社グループが強みを持つFacebook関連サービスをはじめとするソーシャル事業についても成長が続きました。また、当四半期より海外での事業展開も本格化し、海外売上が大幅に拡大いたしました。

これらの結果、売上高は23,685百万円(前年同期比24.4%増)、営業利益は1,476百万円(前年同期比48.9%増)となりました。

② メディアコンテンツ事業

主にスマートフォン向けにソーシャルゲームをはじめとする各種デジタルコンテンツを企画・開発し、SNSやアプリマーケット等様々なプラットフォームを通じて生活者に提供しております。また、自社IP(知的財産)の企画・開発を目的に、マンガ家の育成・輩出、マンガ配信サービスの運営を手がけております。

当四半期においては、新たなゲームタイトルの投入はなかったものの、ブラウザ向けロングヒットタイトルやネイティブアプリ「反逆のシエルアーク」が堅調に推移し、アクセルマークのモバイルゲーム事業は前年同期比で増収を確保いたしました。一方で、マンガコンテンツ事業において新サービスを開始するなど新規事業開発のための先行投資を積極的におこないました。

これらの結果、売上高は1,729百万円(前年同期比5.7%減)、営業損失は77百万円(前年同期は142百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が664百万円及び受取手形及び売掛金が1,407百万円増加したこと等により、前期末に比べて2,047百万円増加し、18,070百万円となりました。

負債については、買掛金が1,218百万円及び未払法人税等が178百万円増加したこと等により、前期末に比べて1,369百万円増加し、9,012百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いにより176百万円減少したものの、四半期純利益の計上789百万円等により、前期末に比べて678百万円増加し、9,058百万円となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて158百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は6,729百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は785百万円(前年同期は28百万円の獲得)となりました。

これは、売上債権の増加1,430百万円及び法人税等の支払494百万円等があったものの、仕入債務の増加1,218百万円及び税金等調整前四半期純利益1,373百万円の計上が発生したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は477百万円(前年同期は692百万円の獲得)となりました。

これは、投資有価証券の売却による収入190百万円があったものの、定期預金の預入による支出606百万円等が発生したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は158百万円(前年同期は103百万円の使用)となりました。

これは、配当金の支払176百万円等が発生したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、四半期ごとの業績発表時に翌四半期までの業績予想を公表いたしております。

平成26年9月期第3四半期(4-6月)においては、4月にグループ全体で99名の新入社員が入社するなど例年通り人材への先行投資期となり、人件費を中心に販売管理費が増加する見通しです。そうした中、主力のネットマーケティング事業は前年同期比で増収増益を見込んでおります。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム・マンガコンテンツの両事業で先行投資期が続き、営業損失が拡大する見通しです。

このような状況を踏まえまして、本日下記の通り平成26年9月期第3四半期累計期間の業績予想を公表いたしました。

なお、当該業績予想は、平成26年9月期第2四半期連結累計期間の実績値に第3四半期連結会計期間の業績見通しを加算したものとなっております。

平成26年9月期第3四半期連結累計期間業績予想(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

売上高	40,279百万円
営業利益	1,643百万円
経常利益	1,740百万円
四半期純利益	1,009百万円

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,670,715	7,335,107
受取手形及び売掛金	6,370,263	7,777,468
仕掛品	16,933	23,799
貯蔵品	5,436	4,527
その他	459,870	475,052
貸倒引当金	△20,769	△17,862
流動資産合計	13,502,450	15,598,093
固定資産		
有形固定資産	257,670	239,602
無形固定資産		
のれん	406,243	340,692
その他	271,409	289,277
無形固定資産合計	677,652	629,969
投資その他の資産		
投資有価証券	964,609	933,832
その他	621,225	671,471
貸倒引当金	△278	△2,180
投資その他の資産合計	1,585,556	1,603,123
固定資産合計	2,520,879	2,472,695
資産合計	16,023,329	18,070,789

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,069,836	6,288,382
短期借入金	742,588	813,336
1年内返済予定の長期借入金	99,996	58,343
未払法人税等	413,355	591,973
賞与引当金	305,737	320,499
その他	958,887	896,363
流動負債合計	7,590,401	8,968,897
固定負債		
その他	52,617	43,268
固定負債合計	52,617	43,268
負債合計	7,643,019	9,012,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,025,310	2,045,233
資本剰余金	3,120,395	3,140,317
利益剰余金	2,911,589	3,524,168
自己株式	△485,011	△485,011
株主資本合計	7,572,284	8,224,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,875	560
為替換算調整勘定	13,208	21,950
その他の包括利益累計額合計	2,332	22,510
新株予約権	48,614	33,627
少数株主持分	757,078	777,778
純資産合計	8,380,310	9,058,623
負債純資産合計	16,023,329	18,070,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	22,458,054	26,779,521
売上原価	18,077,648	21,685,080
売上総利益	4,380,406	5,094,441
販売費及び一般管理費	3,609,999	3,800,629
営業利益	770,406	1,293,812
営業外収益		
投資有価証券評価益	58,684	48,286
持分法による投資利益	64,369	43,418
その他	18,531	9,416
営業外収益合計	141,585	101,120
営業外費用		
支払利息	3,547	2,470
株式上場関連費用	7,267	8,136
支払手数料	20,000	—
その他	902	4,286
営業外費用合計	31,717	14,892
経常利益	880,274	1,380,039
特別利益		
子会社株式売却益	103,197	8,476
投資有価証券売却益	209,879	—
特別利益合計	313,076	8,476
特別損失		
投資有価証券売却損	—	10,000
和解金	42,900	—
その他	4,582	5,428
特別損失合計	47,482	15,428
税金等調整前四半期純利益	1,145,867	1,373,088
法人税、住民税及び事業税	337,471	600,244
法人税等調整額	83,806	△39,431
法人税等合計	421,278	560,812
少数株主損益調整前四半期純利益	724,589	812,275
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△11,961	23,111
四半期純利益	736,551	789,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	724,589	812,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,832	11,435
為替換算調整勘定	10,304	8,742
その他の包括利益合計	14,136	20,178
四半期包括利益	738,726	832,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	750,687	809,342
少数株主に係る四半期包括利益	△11,961	23,111

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,145,867	1,373,088
減価償却費	76,819	84,816
のれん償却額	72,342	65,550
支払利息	3,547	2,470
投資有価証券評価損益(△は益)	△58,684	△48,286
持分法による投資損益(△は益)	△64,369	△43,418
投資有価証券売却損益(△は益)	△209,879	10,000
子会社株式売却損益(△は益)	△103,197	△8,476
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△113	△1,005
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,255	16,235
売上債権の増減額(△は増加)	△877,294	△1,430,397
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,064	△5,957
仕入債務の増減額(△は減少)	605,037	1,218,545
その他	△193,777	△85,119
小計	394,490	1,148,045
利息及び配当金の受取額	2,867	3,587
利息の支払額	△3,354	△2,462
法人税等の還付額	95,838	130,960
法人税等の支払額	△461,321	△494,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,520	785,721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△606,000
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△46,351	△21,648
無形固定資産の取得による支出	△80,271	△58,658
投資有価証券の取得による支出	△30,000	△110,043
投資有価証券の売却による収入	617,500	190,000
子会社株式の取得による支出	△19,030	—
貸付金の回収による収入	206,097	23,660
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△30,614	△32,926
その他	75,366	37,772
投資活動によるキャッシュ・フロー	692,694	△477,844
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	119,748	70,748
長期借入金の返済による支出	△87,327	△49,998
配当金の支払額	△125,896	△176,586
その他	△9,654	△2,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103,129	△158,226
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,304	8,742
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	628,389	158,391
現金及び現金同等物の期首残高	5,131,651	6,570,715
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,444	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,762,485	6,729,107

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	18,997,588	1,834,229	20,831,818	1,625,886	22,457,704	350	22,458,054
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	39,458	346	39,804	4,802	44,607	(44,607)	—
計	19,037,046	1,834,576	20,871,622	1,630,688	22,502,311	(44,257)	22,458,054
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	991,805	△142,289	849,515	84,035	933,551	(163,144)	770,406

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にDM事業を含んでおります。
 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△163,144千円には、セグメント間取引消去3,649千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益350千円及び全社費用△167,144千円が含まれております。全社収益は、主に非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。
 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	23,574,374	1,724,428	25,298,803	1,480,018	26,778,821	700	26,779,521
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	110,924	4,982	115,907	2,649	118,556	(118,556)	—
計	23,685,299	1,729,411	25,414,710	1,482,667	26,897,378	(117,856)	26,779,521
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	1,476,511	△77,617	1,398,893	97,099	1,495,993	(202,181)	1,293,812

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△202,181千円には、セグメント間取引消去3,598千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益700千円及び全社費用△206,480千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。